

第77回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 愛知県予選会 女子優勝チーム 人間環境大学附属岡崎高等学校



伊奈弘人監督のコメント

決勝を振り返って今の気持ちを聞かせてください。

豊川高校のチームワークも抜群だったので大変タフな試合になりました。うちのチームも三年生を中心に、コートの中は全員が三年生だったので、最後三年生の意地が出たのかなと思います。

今年は総体・国スポ・春高と3つの全国大会に出場しますが、その秘訣はなにだと思いますか？

コート内に三年生ばかりが入っているので、3年間のチームの結束や互いを信じ合う気持ちが最後しっかり出てくれた。昨年、一昨年と全国を経験することができない悔しい思いも、この1年しっかり表現できました。

2セット目を取られてしまったが、3セット目に選手たちへ声かけしたことはありますか？

2セット目だけではなく3セット目の終盤ぐらいまでは、ディフェンスの徹底がなされなかったところが目につきました。3セット目の終盤からやっと対応できるようになったので、自分たちで声をかけることなくきちんと表現できるといいが、まだまだ力が足りてないところがいくつかあるので正月に向けてまた頑張ります。

全国大会への意気込みを聞かせてください。

愛知の代表に3年ぶりに返り咲くことができました。年々愛知のレベルも高まってきているので、出る以上日本一を目指して、このバレーがどこまで通用するのかというところも、愛知の皆さんにぜひ見ていただきたいです。

石塚春陽主将のコメント

決勝を振り返って今の気持ちを聞かせてください。

最初は自分たちが崩れてしまうことが多くて、相手に流れを何回も持たせていかれてしまった。特に2セット目は相手にペースを取られてしまい、持ち返るのがすごく難しかった。最後は自分たちを信じてコートで思いっきりプレーできたので、すごく良かったです。

春高とはどんな大会ですか？

自分たちが一番この3年間でかけてきたもの。去年と一昨年はこの体育館の目の前で苦しい思いをしている姿を見たし実際に感じた。今年こそは！と3年間で一番かけてきたもの、今日その出場権を取れたことはすごく良かったです。

2セット目を取られてしまったが、次のセットでキャプテンとしてしたことはありますか？

2セット目・3セット目の最初はブロックにはまってしまい、自コートに帰ってくるのがすごく多かった。自分を信じて、仲間を信じて、ここで決めないと勝てないと思い、何が何でも思いっきり相手のブロックに当てて出そうと打ち切りました。

全国大会への意気込みを聞かせてください。

自分たちは日本一を目指しています。大きい選手に自分たちが圧倒されないように、ディグで拾い負けずに粘り続ける。どんなボールでも自分たちの形にして最後まで決め切って、日本一を目指して戦います。

